

プログラム名	みんなで考えよう！SDGs		
団体名	一般社団法人新宿ユネスコ協会		区分 講
対象者	小中高 小学生は5～6年生、中学生は全年齢対象	対象分野	学校

プログラムのねらい	
◆2030年までのSDGs(持続可能な開発目標)について、我が国に対する評価のうち「達成された目標」「課題が残る目標」「重要な課題がある目標」「深刻な課題がある目標」はどの目標か？について調べ、理解を深める。 ◆「深刻な課題がある目標」を分析し、課題解決のための提言をグループ内で議論しながらまとめ、発表する。 ◆SDGsを自分事として考え、課題解決のために活動を始めることができる。	
プログラムの内容	必要コマ数 2コマ
■プログラムの流れ 1コマ目： ①導入(5分) 自己紹介、授業の流れの説明 ②SDGsに関する講義(10分) 今回のプログラムの目的と、SDGsの概要や課題解決の必要性について説明する。 ③グループワーク(20分) 2030年度を達成年度とされている「SDGs」の成果について我が国の国際的評価を調べ、17の目標を「達成済み」「課題が残る」「重要な課題がある」「深刻な課題がある」の4段階についてまとめる。 ④「深刻な課題がある」と評価されている目標のうちから関心のある目標をグループ内で1つ選び、発表して2コマ目に繋げる。 2コマ目：グループワークと発表 ①1コマ目で選んだ「深刻な課題がある目標」について、「何が課題なのか？(課題の整理)」「課題解決のために何をすればよいのか？(提言)」についてグループ内で議論し、その結果を模造紙上にまとめる。 準備用品：模造紙(班に1枚ずつ)、太マジック(各班に数本)、サインペン(1人に1本ずつ)、ポストイット(7cm×7cm、1人に5枚ずつ) ②各班で発表の準備をする。 ③各班で議論した結果を発表して全員で共有する。 ④自分で実践できることを探して、活動に繋げるための計画を立てる。	
令和4・5年度実績	☐小学校 ☐中学校 ☐高校 ☐特別支援学校 ☐その他() 令和4年度実績(都内) 校(回) 令和5年度実績(都内) 校(回)
	☐教科() ☐道徳 ☐総合的な学習の時間 ☐特別活動(クラブ活動、生徒会活動等) ☐教育課程外(放課後子供教室、夏休み等の長期休業期間等) ☐教員対象研修 ☐PTA等保護者対象研修 ☐学童クラブ・児童館等のイベント ☐その他()

支援活動の概要紹介			
ユネスコ憲章に則り、世界の平和・福祉を願い、国際協力・環境保全・ESD/SDGs・消費者市民社会・男女共同参画社会の推進をめざして活動している。2020 年度から新宿区委託事業連続 5 回講座「SDGs スクール」を継続して受託している。新宿区教育委員会教職員夏季研修会や大学教員・職員・学生向けの SDGs に関する出張講演を行っている。また、東京都下の中学生（3 校）が総合的な授業にて当会を訪問し、講演会を実施した。また 2024 年度には、都立新宿高校 1 年生 170 人のうち 2 班が当会が出題した課題について研究し、3 月には学年全体発表会において研究発表を行う。			
対応可能な時期	日程が合えば随時可能	必要経費	無料
その他 会場・定員・必要備品 などについて	プロジェクター、スクリーン、模造紙、ポストイットをご用意下さい。		
連絡先	部署名・担当者	一般社団法人新宿ユネスコ協会 理事長 宮崎冴子	
	プログラム紹介 WEB	https://shinjukuunesco.fc2.page/	
	電話	090-5191-4196	
	e-mail	saekomiyazaki39@live.jp	